



油山自然観察の森「森を育てる会」のみなさん

- 活動場所／南区松原(油山自然観察の森) 40,000㎡
- 結成／平成7年
- 会員数／50人
- 活動頻度／月2回
- 活動の目的／油山自然観察の森の保全活動を通じて自然に親しみ親睦を図ることを目的としています。カブトムシの森整備保全・アカマツ林保全・竹侵入地保全整備のほか、自然観察ハイキングや外部講師による勉強会・安全講習会などを開催。

評価された点

明確なビジョンに基づいた意欲的な活動

会で策定した五か年保全計画に基づき、カブトムシの森とアカマツ林の除間伐、下草刈り、落ち葉かきなどの作業に加え、植生調査、成木調査、幼木調査、昆虫調査など、市民による里山管理活動としてボランティア活動の域を超えた幅広い活動が特長です。

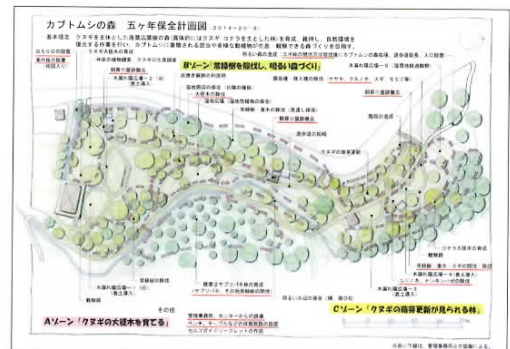
運営面では年4回のうん・えー会で運営方針や問題点の洗い出しを行うなど、会員内での意見交換が活発に行われ、会員が運営方針、目的を共有しています。

情報発信面では、HP、SNSなどの活用のほか、活動内容を詳細に取りまとめた会報『森ものがたり』を年4回発行。また市民を対象とした木工教室、観察会を開催し、森の楽しさを伝える取り組みも行っています。

さらに安全世話役を設け、計画書の安全対策の確認や年間計画で決めた安全講習会を実施し、伐採、除草の手順、安全対策、危険な動植物への対処法、救急救命などの講習会を行うなど、安全管理面においても高く評価されました。



除伐作業



カブトムシの森 五か年保全計画図



森を育てる会
ハンドブック

会報『森ものがたり』

森ものがたり特別記念号
『わたしたちの12年の歩み』



活発な会員交流